

平成 17年 1月 31日

各 位

株式会社 リそなホールディングス
(コード番号 8308)

平成17年3月期 第3四半期情報の開示について

当社及びりそなグループ傘下銀行の、平成17年3月期第3四半期（平成16年4月1日から平成16年12月31日）における四半期情報について、お知らせいたします。

(注) 以下に記載する数値は、監査法人の監査を受けておりません。

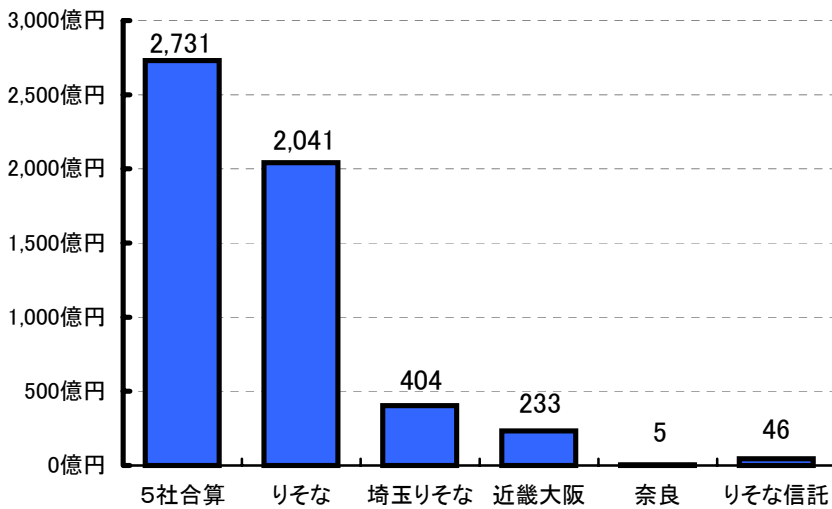
<目 次>

1. 概 要	P. 2、3
2. 経営成績	P. 4
3. 自己資本比率	P. 4
4. 金融再生法ベースのカテゴリーによる債権額	P. 5
5. 時価のある有価証券の評価差額・含み損益	P. 6
6. 預金・貸出金	P. 7
7. りそな銀行の勘定分離の状況	P. 8

1. 概要

(1) 実勢業務純益の状況

(P4 参照)



- 平成17年3月期第3四半期までの傘下銀行単体5社合算の実勢業務純益は2,731億円となりました。
- 平成17年3月期通期の業績予想に対する進捗率は80%と着実に進捗しています。このうち、業務粗利益は計画どおり(通期業績予想に対する進捗率75%)に推移している一方、経費は通期業績予想の70%の消化にとどまっています。

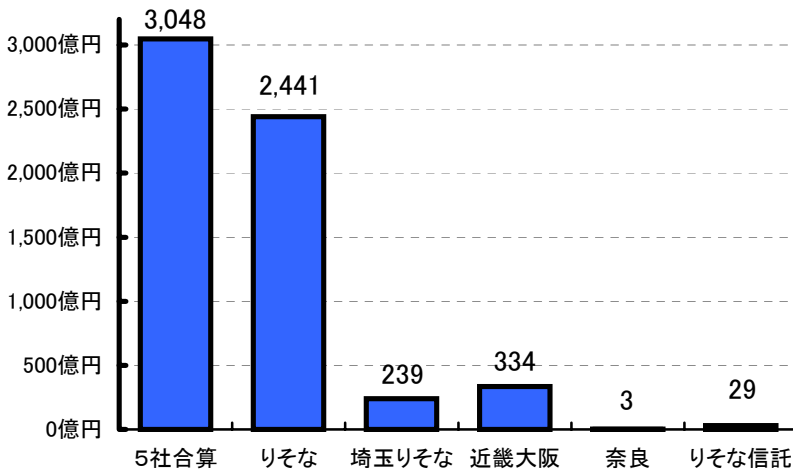
《実勢業務純益・経費率の推移》

(億円)

	実績		業績予想	
	17年3月期 第1四半期	16年9月中旬期	17年3月期 第3四半期	17年3月期 通期
実勢業務純益 (進捗率)	814 (24%)	1,908 (56%)	2,731 (80%)	3,380 (100%)
経費率	50.3%	46.7%	47.7%	51.1%

(2) 四半期純利益の状況

(P4 参照)



- 平成17年3月期第3四半期までの傘下銀行単体5社合算の純利益は3,048億円となりました。
- 業務純益が順調であるとともに、政策投資株式の圧縮に伴う処分益や、資産内容の改善に伴い与信費用がネット戻入になったことから、純利益が積み上がったものです。

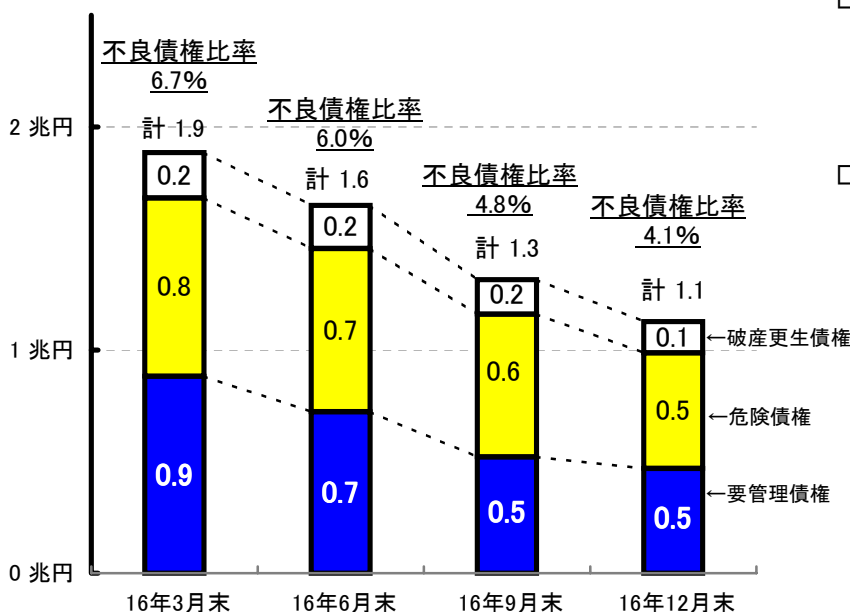
《四半期純利益の推移》

(億円)

	実績		業績予想	
	17年3月期 第1四半期	16年9月中旬期	17年3月期 第3四半期	17年3月期 通期
四半期純利益 (進捗率)	1,226 (42%)	2,049 (71%)	3,048 (105%)	2,880 (100%)

(3) 金融再生法基準開示債権の状況

(P5 参照)



- 平成16年12月末における傘下銀行単体4社合算の金融再生法基準開示債権額は約1.1兆円、平成16年3月末比約7,500億円の減少、同9月末比約1,800億円の減少となりました。
- 不良債権比率につきましては4.1%となりました。引き続き不良債権処理を進め、平成17年3月末における不良債権比率の目標3%台に向けて着実に資産の質の向上に努めます。

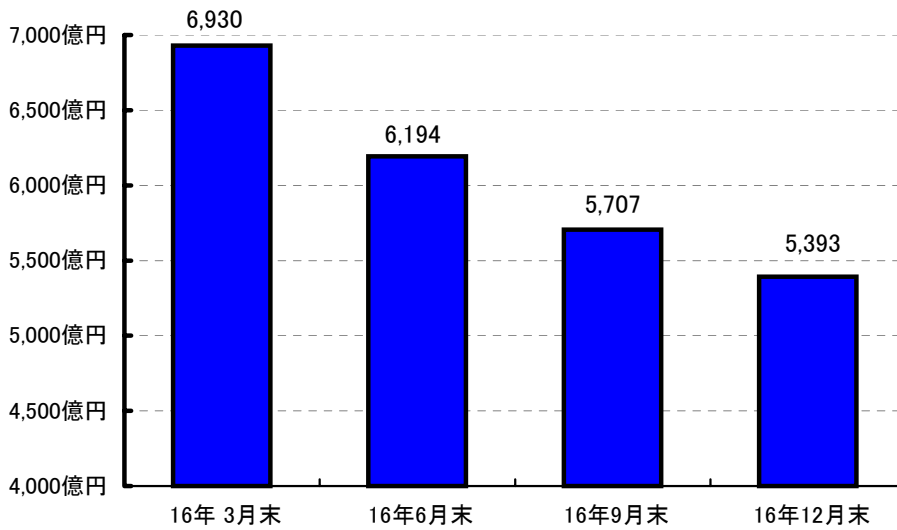
《各社の不良債権比率》

	16/3末	16/6末	16/9末	16/12末
りそな銀行	7.3%	6.5%	5.1%	4.2%
埼玉りそな銀行	3.0%	2.6%	2.3%	2.2%
近畿大阪銀行	8.9%	8.7%	7.6%	7.1%
奈良銀行	6.6%	6.8%	6.4%	5.6%
4社合算	6.7%	6.0%	4.8%	4.1%

平成17年3月末目標 3%台

(4) その他有価証券で時価のある株式の状況

(P6 参照)



□ 平成16年12月末における傘下銀行単体4社合算の政策投資株式(上場・店頭)の簿価(取得価格)は5,393億円(うちりそな銀行は4,405億円)となりました。

□ 集中再生期間が終了する平成17年3月末における残高目標である、傘下銀行単体4社合算4,000億円、うちりそな銀行3,000億円に向けて、十分達成できる見込みであります。

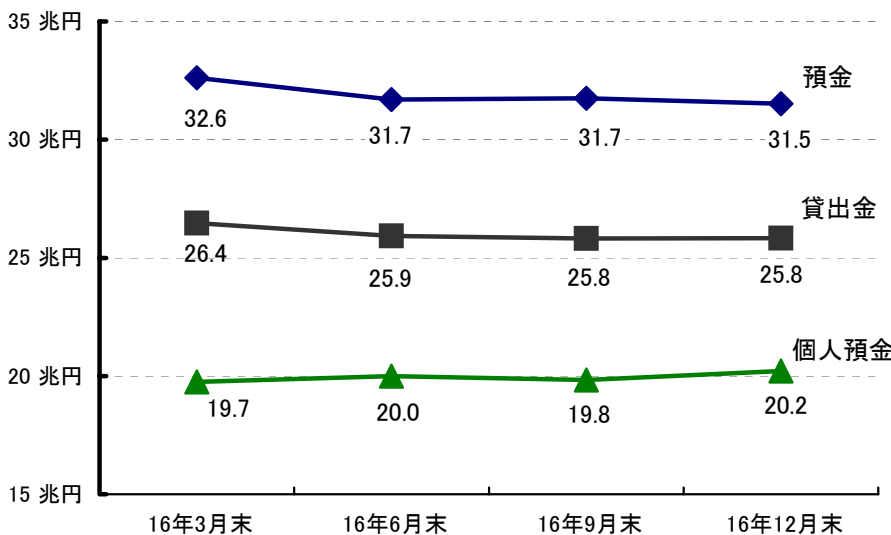
《政策投資株式(時価のあるもの)の残高》 (億円)

	16年3月末	16年9月末	16年12月末	17年3月末目標
傘下銀行合算	6,930	5,707	5,393	4,000

(注) 信託勘定を含む。

(5) 預金・貸出金の状況

(P7 参照)



□ 平成16年12月末における傘下銀行単体5社合算の預金残高は31.5兆円、傘下銀行単体4社合算の貸出金残高は25.8兆円となりました。

□ このうち傘下銀行5社合算の個人預金は20.2兆円と増加いたしました。

《参考:個人向け投資商品・住宅ローンの残高》 (億円)

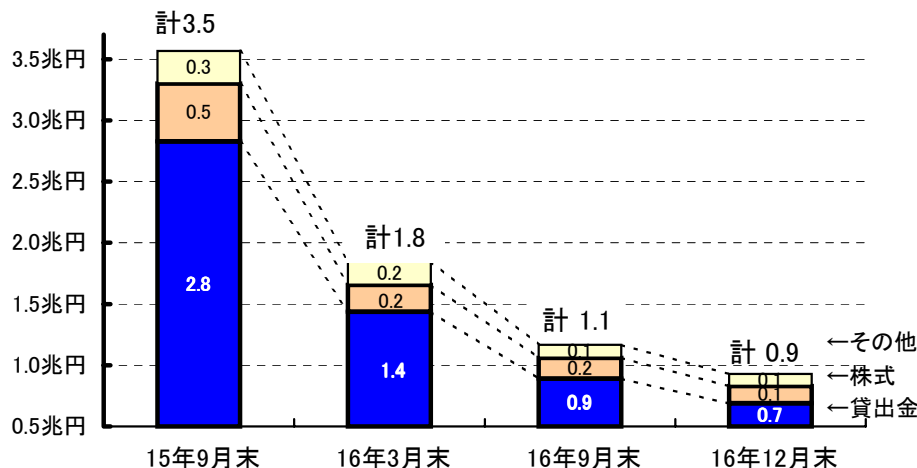
	16年3月末	16年9月末	16年12月末
投資信託	8,483	10,567	11,600
公共債	1,065	1,441	1,900
保険	646	1,132	1,300

住宅ローン	93,738	97,783	99,900
-------	--------	--------	--------

(注)16年12月末の計数は概算値

(6) りそな銀行の勘定分離(再生勘定)の状況

(P8 参照)



□ りそな銀行は、平成15年9月末を基準として、不良債権等を「再生勘定」に、それ以外を「新勘定」とする管理会計上の勘定分離を実施しております。

□ 平成16年12月末の再生勘定残高は、分離基準日(平成15年9月末)に比べ約1/4の0.9兆円まで大幅に減少いたしました。中でも貸出資産残高は2.1兆円を超える減少となっております。

2. 経営成績

株式会社りそなホールディングス

(1) りそなホールディングス〔単体〕

(億円)

	平成17年3月期 第3四半期(実績)	平成17年3月期 業績予想値
営業収益	290	740
経常利益	155	560
四半期(当期)純利益	34	440

(2) りそなホールディングス〔連結〕

(億円)

	平成17年3月期 第3四半期(実績)	平成17年3月期 業績予想値
経常収益	7,612	9,500
経常利益	2,849	3,700
四半期(当期)純利益	3,171	2,750

(3) 傘下銀行〔単体合算〕

(億円)

第3四半期(実績)	5社合算		りそな	埼玉 りそな	近畿 大阪	奈良	りそな 信託
		17/3 予想値					
業務粗利益	5,207	6,900	3,613	918	528	28	117
経費 (△)	2,487	3,530	1,584	513	295	23	70
実勢業務純益	2,731	3,380	2,041	404	233	5	46
一般貸倒引当金繰入額 (△)	△17	△40	—	△13	—	△4	—
臨時損益	△251	100	△250	△30	37	△7	△0
うち与信費用 (△)	748	150	635	96	9	7	—
うち株式関係損益	387	290	366	5	15	△0	—
経常利益	2,485	3,520	1,778	386	271	2	46
貸倒引当金戻入額	1,070	—	999	—	71	—	—
その他特別損益	△398	—	△394	△4	△0	0	△0
税引前純利益	3,157	3,050	2,383	381	342	3	46
税金費用 (△)	109	170	△58	142	8	0	16
四半期(当期)純利益	3,048	2,880	2,441	239	334	3	29
与信費用総額	△326	△20	△351	83	△61	2	—

(注)1.実勢業務純益は一般貸倒引当金繰入前・信託勘定不良債権処理前の業務純益

2.与信費用総額は一般貸倒引当金繰入額・臨時損益中の与信費用・貸倒引当金戻入額・信託勘定与信費用の合計であります。(△はネット戻入)

3.りそな信託銀行については、信託報酬・手数料の確定時期が9月および3月に集中しているため、第3四半期の業務粗利益は今年度見込額の4分の3相当額よりも少なくなっております。

3. 自己資本比率

		当期末 【予想値】 (平成17年3月31日)	前中間期末 〔実績値〕 (平成16年9月30日)	前期末 〔実績値〕 (平成16年3月31日)
りそなホールディングス (連結)	自己資本比率	8%台半ば	8.84%	7.74%
	Tier I 比率	4%台後半	4.87%	3.92%
りそな銀行 (連結)	自己資本比率	8%程度	8.27%	7.14%
	Tier I 比率	5%台前半	5.62%	4.88%
埼玉りそな銀行 (単体)	自己資本比率	8%程度	7.67%	7.65%
	Tier I 比率	4%台半ば	4.04%	3.89%
近畿大阪銀行 (連結)	自己資本比率	8%程度	8.71%	7.82%
	Tier I 比率	5%台半ば	6.00%	5.09%
奈良銀行 (単体)	自己資本比率	6%台前半	6.20%	6.21%
	Tier I 比率	5%程度	4.87%	4.88%
りそな信託銀行 (単体)	自己資本比率	120%程度	177.52%	110.63%
	Tier I 比率	120%程度	177.52%	110.63%

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動する事があります。

4. 金融再生法ベースの категорияによる債権額

		株式会社りそなホールディングス 〔参考〕 (億円)	
		中間期末 (平成16年9月30日) (単体)	前期末 (平成16年3月31日) (単体)
傘下銀行 合算	破産更生債権・準ずる債権	1,414	6,005
	銀行勘定	1,404	5,908
	信託勘定	9	97
	危険債権	5,170	9,712
	銀行勘定	5,142	9,657
	信託勘定	27	54
	要管理債権	4,694	11,207
	銀行勘定	4,632	11,124
	信託勘定	61	83
	合計	11,278	26,925
	銀行勘定	11,179	26,690
	信託勘定	99	235
りそな銀行	破産更生債権・準ずる債権	908	4,608
	銀行勘定	899	4,511
	信託勘定	9	97
	危険債権	3,776	7,612
	銀行勘定	3,749	7,557
	信託勘定	27	54
	要管理債権	3,510	9,470
	銀行勘定	3,448	9,387
	信託勘定	61	83
	合計	8,195	21,691
	銀行勘定	8,096	21,455
	信託勘定	99	235
埼玉りそな銀行	破産更生債権・準ずる債権	152	240
	危険債権	497	579
	要管理債権	531	780
	合計	1,180	1,600
近畿大阪銀行	破産更生債権・準ずる債権	334	1,087
	危険債権	854	1,481
	要管理債権	631	920
	合計	1,820	3,489
奈良銀行	破産更生債権・準ずる債権	19	70
	危険債権	42	38
	要管理債権	20	36
	合計	81	145
		1,541	2,037
		1,527	2,024
		14	12
		6,393	7,989
		6,360	7,915
		32	73
		5,213	8,815
		5,144	8,577
		68	237
		13,147	18,841
		13,032	18,517
		114	324
		1,009	1,285
		995	1,272
		14	12
		4,830	6,176
		4,798	6,103
		32	73
		4,064	7,425
		3,996	7,187
		68	237
		9,904	14,886
		9,789	14,562
		114	324
		142	189
		576	607
		515	733
		1,233	1,530
		369	541
		943	1,165
		603	625
		1,916	2,332
		20	21
		42	39
		29	31
		92	92

(注) 平成16年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しております。

各計数の算出方法は、以下のとおりであります。

① 開示区分

平成16年12月末を基準日として、金融庁の「金融検査マニュアル」等に準拠し制定した「自己査定基準」に則り債務者区分の見直しを実施し、その結果に基づき、以下のとおり区分しております。

- ・破産更生債権及びこれらに準ずる債権
- ・危険債権
- ・要管理債権

② 開示額

平成16年12月末時点における残高をベースとしております。

なお、新たに「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

5. 時価のある有価証券の評価差額・含み損益

株式会社りそなホールディングス

(1) その他有価証券に係る評価差額

[参考] (億円)

		第3四半期末(平成16年12月31日)					前年同四半期末(平成15年12月31日)					前期末(平成16年3月31日)				
		取得 原価	時価	評価 差額	うち		取得 原価	時価	評価 差額	うち		取得 原価	時価	評価 差額	うち	
					うち益	うち損				うち益	うち損				うち益	うち損
傘下銀行単純合算	その他有価証券	69,137	71,363	2,226	2,369	142	66,191	67,845	1,654	2,117	463	67,147	69,561	2,413	2,680	267
	うち株式	5,393	7,419	2,025	2,110	85	7,185	8,864	1,678	1,924	245	6,301	8,617	2,315	2,410	94
	うち債券	54,964	55,075	111	134	23	54,427	54,384	△43	120	163	56,638	56,619	△18	132	150
りそな銀行	その他有価証券	47,934	49,685	1,751	1,877	125	46,421	47,824	1,402	1,756	353	46,252	48,285	2,033	2,223	190
	うち株式	4,405	6,055	1,649	1,726	76	5,967	7,370	1,403	1,614	211	5,183	7,118	1,935	2,011	76
	うち債券	37,833	37,878	44	61	16	36,934	36,899	△35	75	110	38,232	38,219	△12	89	102
埼玉りそな銀行	その他有価証券	10,939	11,300	360	362	1	9,368	9,577	208	254	45	10,533	10,807	273	309	35
	うち株式	867	1,190	323	323	0	943	1,191	248	249	1	892	1,191	298	298	0
	うち債券	9,367	9,391	23	25	1	8,419	8,379	△39	4	44	9,569	9,541	△27	7	35
近畿大阪銀行	その他有価証券	9,799	9,912	112	127	15	9,913	9,956	42	105	62	10,018	10,086	67	110	42
	うち株式	119	172	52	60	7	273	300	26	59	33	193	239	46	63	16
	うち債券	7,300	7,341	41	46	5	8,593	8,624	31	38	7	8,421	8,442	21	33	12
奈良銀行	その他有価証券	263	264	1	1	0	286	287	0	2	1	271	272	0	1	0
	うち株式	0	0	0	0	-	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	うち債券	262	263	1	1	0	279	280	0	1	1	265	265	0	1	0
りそな信託銀行	その他有価証券	200	200	△0	-	0	200	200	△0	0	0	150	150	△0	0	0
	うち株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	うち債券	200	200	△0	-	0	200	200	△0	0	0	150	150	△0	0	0

(注) 四半期末の「合計」は傘下銀行の計数を単純合算したもので、前期末の「合計」はりそなホールディングスの連結ベースの計数です。

[参考] 政策投資株式の売却状況 (億円)

	第3四半期累計 (平成16年4月1日～12月31日)
傘下銀行単純合算	1,392
りそな銀行	1,308
埼玉りそな銀行	8
近畿大阪銀行	74
奈良銀行	0

(注) 1. その他有価証券で時価のある株式の売却簿価(取得原価)であります。
2. 傘下銀行単純合算の計数は、りそな銀行、埼玉りそな銀行、近畿大阪銀行、奈良銀行の計数の合計であります。

(2) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益

[参考] (億円)

		第3四半期末(平成16年12月31日)					前年同四半期末(平成15年12月31日)					前期末(平成16年3月31日)				
		帳簿 価額	時価	含み 損益	うち		帳簿 価額	時価	含み 損益	うち		帳簿 価額	時価	含み 損益	うち	
					うち益	うち損				うち益	うち損				うち益	うち損
りそな銀行	子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	313	549	236	236	-	313	729	415	415	-
埼玉りそな銀行	満期保有目的の債券	542	546	3	3	0	-	-	-	-	-	263	260	△3	-	3
奈良銀行	満期保有目的の債券	23	23	△0	0	0	23	23	△0	0	0	23	23	△0	0	0

(注) 近畿大阪銀行、りそな信託銀行は該当ありません。

(注) 1. 以上の有価証券の評価差額・含み損益の状況は、「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の
コマーシャル・ペーパー及び信託受益権が含まれております。
2. 前年同四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、償却原価法適用後・減損処理前の帳簿価額と時価との差額を、第3四半期末
及び前期末は償却原価法適用後・減損処理後の帳簿価額と時価との差額を計上しております。
3. 時価は、株式については期末(四半期末)前1カ月の市場価格の平均に基づいて算定された額に、それ以外については、
期末における市場価格等に、それぞれ基づいております。

[参考] 合同運用指定金銭信託の有価証券評価損益

[参考] (億円)

		第3四半期末(平成16年12月31日)					前年同四半期末(平成15年12月31日)					前期末(平成16年3月31日)				
		帳簿 価額	時価	含み 損益	うち		帳簿 価額	時価	含み 損益	うち		帳簿 価額	時価	含み 損益	うち	
					うち益	うち損				うち益	うち損				うち益	うち損
りそな銀行	合計	-	-	-	-	-	1,195	1,003	△192	3	196	1,020	907	△112	6	118
	うち株式	-	-	-	-	-	736	581	△155	3	159	660	565	△95	6	101

6. 預金・貸出金

株式会社りそなホールディングス
〔参考〕 (億円)

		第3四半期末		中間期末	前期末	
		(平成16年12月31日)	前期末比増減			(平成16年9月30日)
傘下銀行単純合算	預金(末残)	315,260	△10,949	317,503	326,209	
	国内個人預金(末残)	202,088	4,609	198,404	197,479	
	うち流動性預金	95,394	7,930	90,663	87,463	
	うち定期性預金	104,519	△3,397	105,845	107,916	
	国内法人預金(末残)	99,732	△6,377	102,918	106,109	
	うち流動性預金	75,064	△5,960	77,008	81,024	
	うち定期性預金	21,297	111	21,708	21,186	
	信託元本(末残)	5,473	△217	5,439	5,690	
	貸出金(末残)	258,298	△6,455	258,150	264,753	
	銀行勘定	256,222	△6,238	256,015	262,460	
	信託勘定	2,076	△216	2,134	2,293	
	りそな銀行	預金(末残)	191,565	△11,723	195,485	203,288
		国内個人預金(末残)	105,491	2,472	103,635	103,019
		うち流動性預金	51,056	4,050	48,758	47,005
うち定期性預金		52,793	△1,617	53,448	54,411	
国内法人預金(末残)		79,007	△6,837	82,945	85,845	
うち流動性預金		58,677	△6,965	61,528	65,642	
うち定期性預金		17,499	587	17,883	16,912	
信託元本(末残)		5,473	△217	5,439	5,690	
貸出金(末残)		179,989	△8,208	180,971	188,198	
銀行勘定		177,913	△7,992	178,837	185,905	
信託勘定	2,076	△216	2,134	2,293		
埼玉りそな銀行	預金(末残)	87,476	1,162	85,956	86,314	
	国内個人預金(末残)	67,356	2,387	65,693	64,969	
	うち流動性預金	34,220	3,264	32,276	30,956	
	うち定期性預金	32,663	△897	32,992	33,560	
	国内法人預金(末残)	14,068	330	13,413	13,737	
	うち流動性預金	11,748	726	11,090	11,021	
	うち定期性預金	1,911	△389	1,873	2,300	
	貸出金(末残)	52,089	2,286	51,205	49,803	
	近畿大阪銀行	預金(末残)	34,542	△394	34,419	34,936
		国内個人預金(末残)	27,927	△258	27,782	28,186
うち流動性預金		9,665	587	9,203	9,078	
うち定期性預金		18,201	△862	18,536	19,064	
国内法人預金(末残)		6,335	134	6,256	6,201	
うち流動性預金		4,412	281	4,183	4,130	
うち定期性預金		1,792	△85	1,854	1,878	
貸出金(末残)		24,811	△603	24,601	25,415	
奈良銀行		預金(末残)	1,643	7	1,608	1,635
		国内個人預金(末残)	1,312	7	1,293	1,304
	うち流動性預金	450	27	425	423	
	うち定期性預金	861	△19	868	881	
	国内法人預金(末残)	287	△3	270	291	
	うち流動性預金	193	△2	172	195	
	うち定期性預金	94	△1	97	95	
	貸出金(末残)	1,407	70	1,370	1,336	
りそな信託銀行	預金(末残)	32	△1	32	33	

(注) 1. 信託勘定は、元本補てん契約のある信託であります。

2. 国内預金は日本銀行宛報告ベースで算出(除く海外、特別国際金融取引勘定)

流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金、定期性預金＝定期預金＋定期積金

7. りそな銀行の勘定分離の状況

○ 再生勘定の状況(残高実績)

(単位:億円)	平成15年9月末 (分離基準日)	平成16年3月末	平成16年9月末	平成16年12月末	増減 (分離基準日比)
再生勘定全体※1	35,661	18,463	11,654	9,287	△ 26,374
うち貸出資産	28,263	14,367	8,885	6,878	△ 21,385
開示債権	25,854	13,167	8,158	6,305	△ 19,549
うち上場株式等※2	4,748	2,183	1,698	1,405	△ 3,343
うち不動産※3	340	59	33	18	△ 322
うち保証金等※4	270	74	27	27	△ 243
うち会員権	20	14	13	13	△ 7

(注) ※1 分離基準日以降、正常先・要注意先に上位遷移した貸出債権(4,497億円)、有価証券(773億円)、保証金(13億円)は残高に含めず

※2 上場・店頭株式は簿価ベースで記載

※3 不動産は遊休・廃止予定のみの残高

※4 保証金等は廃止予定物件差入分のみ

○ 新勘定の状況

(単位:億円)	平成15年度下期実績 (15年10月～16年3月)	平成16年度上期実績 (16年4月～9月)	平成16年度第3四半期実績 (16年10月～12月)
修正コア業務純益 ……a	706	1,037	※ 503
実勢業務純益 ……b	713	1,273	※ 535
実勢業務純益ROA ……c	0.51%	0.94%	※ 0.78%

※ 3ヶ月実績

(注) a. 実勢業務純益より債券関係損益、子会社配当を除いた業務純益

b. 一般貸倒引当金繰入前、信託勘定不良債権処理前の業務純益

c. 分母は新勘定の総資産期中平残(第3四半期実績の分母は16年10月～16年12月の平残)

以上